



萩野小学校地域学校共働本部たより

2023年9月25日 発行 萩野小学校地域学校共働本部

子どもたちの登下校見守り隊できる範囲で大丈夫募集

子どもたちの登下校、交通安全などを地域の方々で「見守り」したいと願っています。

今現在は①桑田和班（11人）②二タ宮・竜岡班（8人）が「通学分団」で登下校しています。その見守りを可能な日と時間帯で、地域の方々で「ボランティア」していただける人を募集しています。



萩野小学校の授業日の

登校 ①桑田和班 7:35 千桑橋に集合 到着 7:55頃

②二タ宮・竜岡班 7:40 県道366号（いちご動物園の下の県道沿い「二タ宮
藪下橋」）に集合 到着 8:00頃

下校 ①桑田和班 15:40（木曜日だけ14:50）萩野小学校運動場
16:00（木曜日だけ15:10）千桑橋で解散

②二タ宮・竜岡班 15:40（木曜日だけ14:50）萩野小学校運動場
16:00（木曜日だけ15:10）県道366号（いちご動物園の下の県道沿
い「藪下橋」）で解散

「登下校見守り隊」ボランティアの登録は 萩野小学校の教頭まで **0565-62-0214**

※ご自分の都合がつく日の登校時や下校時で結構です。

流しそうめん

8月24日の午後、「そうめん流しの会」を児童、保護者、先生、有志、約70名で行いました。

児童の感想 人生で初めてそうめん流しをやりました。そうめんをすくうのが楽しかったです。また、冷たくてとてもおいしかったです。想い出に残る楽しい時間になりました。ありがとうございました。



保護者の感想 そうめんを流す竹が素晴らしい出来栄えでした。つないでない、1本の竹で流すそうめんは流れが早くつかむのが難しかったです。子どもも大人も楽しめる素敵な企画でした。

ボランティアさんの感想 私は、家ではそうめん流しを家族でやったことはありました
が、学校では初めてやりました。そうめんを流し、子どもたちが嬉しそうに食べているのを
見てとてもうれしく思いました。お手伝いできてよかったです。

今回、子ども会、PTA、学校に協力していただき、「そうめん流しの会」を行うことができました。この活動を通して、思い出作りになったり、そうめんをゆでたり、食器・食材

の準備・片づけを通して楽しい雰囲気でコミュニケーションを多くの方ができることがこの活動を企画してよかったですと感じました。ありがとうございました。

トンカン木工塾・子どもの森紹介

萩野小学校教職員の研修で8月7日に訪問しました。

トンカン木工塾　　緑とせせらぎの中で小屋づくり

トントントン、ギーコギーコギーコ、川のせせらぎに混じってノミやノコギリの音が響き渡ります。ここは怒田沢橋の脇にある『結の家工房』(元消防団川怒班詰所)です。

毎月第四土曜日・日曜日の二日間、「トンカン木工塾」に大工技術を学ぶ仲間が集まつて来ます。豊田市街地の他、名古屋市・岡崎市・遠くは滋賀県から来る家族もいます。毎回2~3家族と個人参加の人が座学と実技を学びます。

昨年、元「長門荘」西の空き地に四畳半の広さの小屋を建てました。今はその小屋の建具の制作をしています。素人といっても材料は杉の上等品で、仕事は打ち抜きほぞで組み立てるという本格的なものです。みんな「ホンモノの仕事が学べる」と言つてワクワクしながらやっています。(製作者のお話)

ヒノキの間伐材をつかって小椅子づくりのワークショップ

- 1) むずかしい加工技術はできるかぎり使わない、だれにでもつくれる小椅子をめざす。
- 2) 原木から手加工したヒノキ材を磨き、香りと木肌の美しさを楽しむ。
- 3) つくる人の感性で、椅子をデザインしてゆく。

この3つの考えをもとに、ヒノキ丸太から生れる椅子の制作工程を楽しみながらワークショップをします。(製作者のお話)



今後も、家庭・学校・地域の三位一体となり子どもたちを見守っていきましょう。

萩野小学校 電 話 62-0214 FAX 62-2448

メール s-hagino@toyota.ed.jp

地域コーディネーター 西・山本